

プレスリリース【2023年9月14日】

東京パラリンピック銀メダリストによる講話・体験会

2021年の東京パラリンピック男子5000mT11（視覚障害・全盲）で銀メダルを獲得し、パリパラリンピックへの出場権をもつ唐澤剣也選手が、共英小学校の4・5・6年生に出前授業を行います。

校庭で、子供たちに「テザー」を使った走りやルールの説明、200m走のデモンストレーションの他、「障がい・視覚障がいスポーツ」についての講話をする予定です。

小林光二氏（本校の保護者）が唐澤選手のコーチ兼マネージャー及びガイドランナーを務めることから、今回の講話・体験会の実現に至りました。

○目的 パラリンピック銀メダリストによる迫力ある走りやガイドランナーとの信頼関係などを目の当たりにすることで、障がい者への偏見をなくし、今後共生社会を形成する子供たちに基となる考え方を身に付けさせる。

また、オリンピック・パラリンピックレガシー教育の一環として、子供たちに世界に目を向けさせるとともに、福祉や障がい者スポーツへの関心を高める。

○日時 2023年9月15日（金）9：30～11：30（2・3校時）

○参加者 小学4年生（2校時）、小学5，6年生（3校時）

○場所 校庭（雨天時は体育館）

○講師 唐澤 剣也 氏、小林 光二 氏

○内容 （1）講話 「障がい・視覚障がいスポーツについて」 ※メダル披露あり
（2）伴走体験

- ・ウォーミングアップ
- ・説明「テザーについて」「走り方のコツ」「簡単な競技ルール」
- ・デモンストレーション1（唐澤選手と小林さんが直線を走る）
- ・児童の視覚障がい競技の疑似体験（2人1組の50m走（横6列））

※目をつぶる人と伴走者を交換して、どちらも経験する。

- ・デモンストレーション2（唐澤選手と小林さんが200mトラックを1周走る）

■本件に関するお問い合わせ先

団体名(所属)：那須塩原市立共英小学校

TEL：0287-60-1295